

やなぎだにじょうりゅう
柳谷上流砂防えん堤群の完成
～先端技術^{いしかわ はくさん}を駆使した完全無人化施工～
石川県白山市

1. 事業の概要

1) 目的

手取川最上流部の柳谷に位置する柳谷第3号、第6号砂防えん堤は、甚之助谷砂防えん堤群の基幹えん堤です。平成4～7年の度重なる出水により、これらの砂防えん堤が倒壊する危険性が生じたため、砂防えん堤の補強を行い甚之助谷砂防えん堤群によって抑制・扞止されている膨大な堆積土砂の流出防止を図ることを目的として、導流落差工^{どうりゅうらくさこう}及び既設砂防えん堤嵩上げ工を実施します。

工事箇所は急峻で土石流や落石の危険が大きい河床内であり、非常時における避難時間の確保が困難な現場であるため、無人化工法を採用し工事の安全確保を図りながら実施し、平成19年度での完成を図ります。

2) 全体計画

導流落差工：高さ60m（落差工11段、床固工1基）、延長129m

既設えん堤嵩上げ工：2基（柳谷第21号、24号堰堤）

2. 事業の経緯

平成8～9年度 柳谷第3号、第6号えん堤を災害復旧

平成9年度 無人化施工による導流落差工に着手

平成16年度 平成14～15年度にかけて技術開発した日本初の大型無人クレーンによる完全無人化施工に着手

3. 平成19年度事業の内容

導流落差工の左岸側は落石・崩壊の危険が高いため、大型無人クレーンによる完全無人化施工により工事を推進します。また、柳谷第21号えん堤における嵩上げ工と導流落差工を推進し、完成を図ります。



H4年の出水による柳谷第3号、第6号砂防えん堤の被災状況



導流落差工の施工状況



無人化施工の状況



かけはしがわ
梯川重点区間改修事業の推進
～大規模引堤による治水安全度の向上～
梯川水系梯川（石川県小松市）

1. 事業の概要

1) 目的

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。

このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している1.0km～6.0km迄（前川合流点～白江大橋間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。

また改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式により、まちづくりと一体となった河川整備を行います。

2) 全体計画

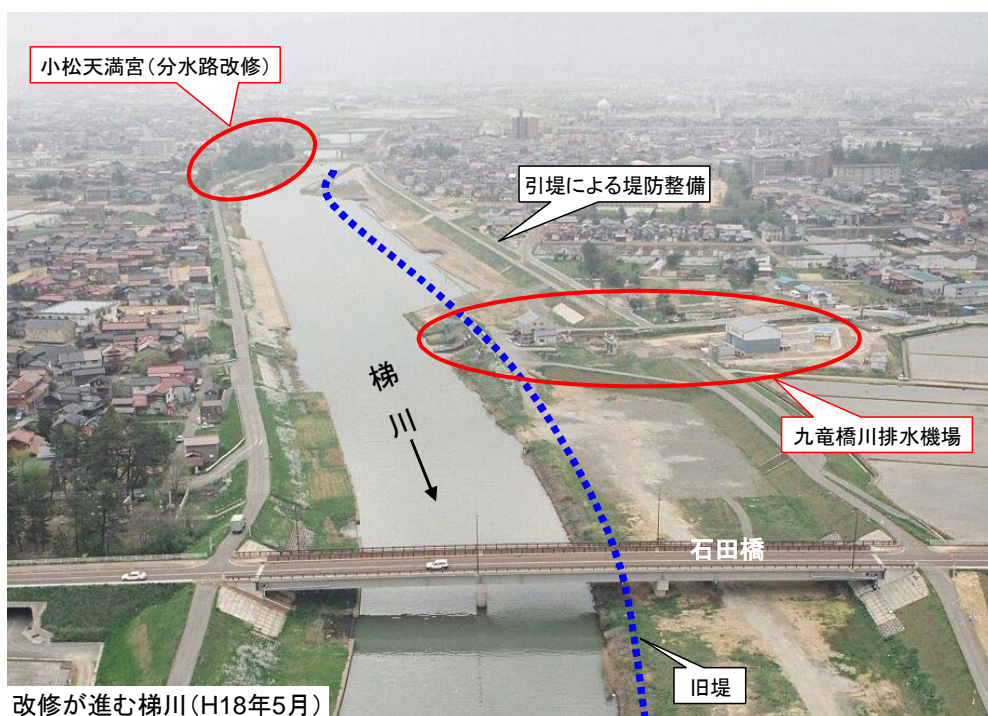
築堤、旧堤撤去、附帯施設改築、分水路整備 等

2. 事業の経緯

平成8年度の着手以降、河川改修に必要な用地取得、補償や引堤による堤防整備を実施しています。

3. 平成19年度の実施内容

重点改修区間である小松地区の堤防整備（引堤）を推進するため、用地買収、附帯施設の改築等を促進します。



直轄石川海岸（小松工区）の事業推進

～安全で快適な海岸の保全と創出～

石川海岸（石川県小松市）

1. 事業の概要

1) 目的

小松海岸、片山津海岸は石川県の小松市、加賀市にわたる海岸で、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。

そのため、小松海岸、片山津海岸を平成16年6月に直轄石川海岸の区間として延伸、平成16年度より直轄工事に着手し、抜本的な侵食対策を行っています。

2) 全体計画（小松工区）

人工リーフ15基、養浜475,000m³

2. 事業の経緯

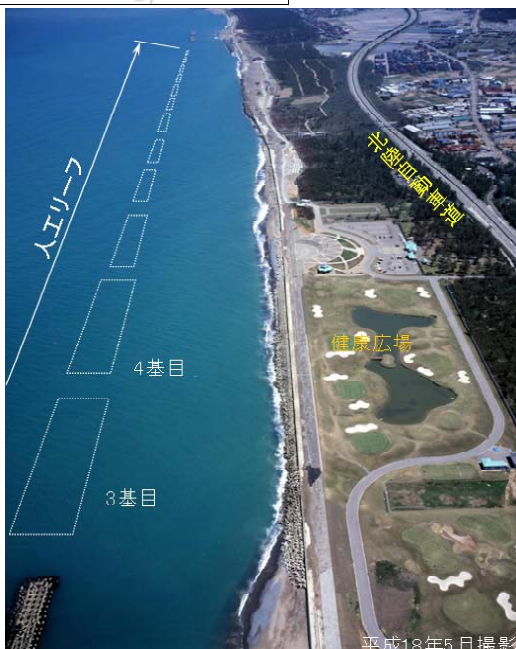
平成16年度より直轄による海岸保全施設整備に着手し、小松工区において2基目の人工リーフの暫定断面が完成しています。

3. 平成19年度事業の実施内容

平成19年度は小松工区において3基目の人工リーフの暫定断面を完成させ、4基目の人工リーフに着手します。



小松工区浜佐美地先での護岸被災状況
(平成18年12月)



小松工区安宅新地先での護岸被災状況
(平成17年11月)

さいがわ
犀川都市河川改修事業の促進
～金沢市街地の治水安全度の向上を図ります～
かなざわ
犀川水系犀川（石川県金沢市）

（補助事業）

1. 事業の概要

犀川の下流部は、上流側に比べて河道断面が小さいため、昭和49年、平成8年、平成10年など度々大きな浸水被害が発生していることから、河積の拡大が急務となっています。

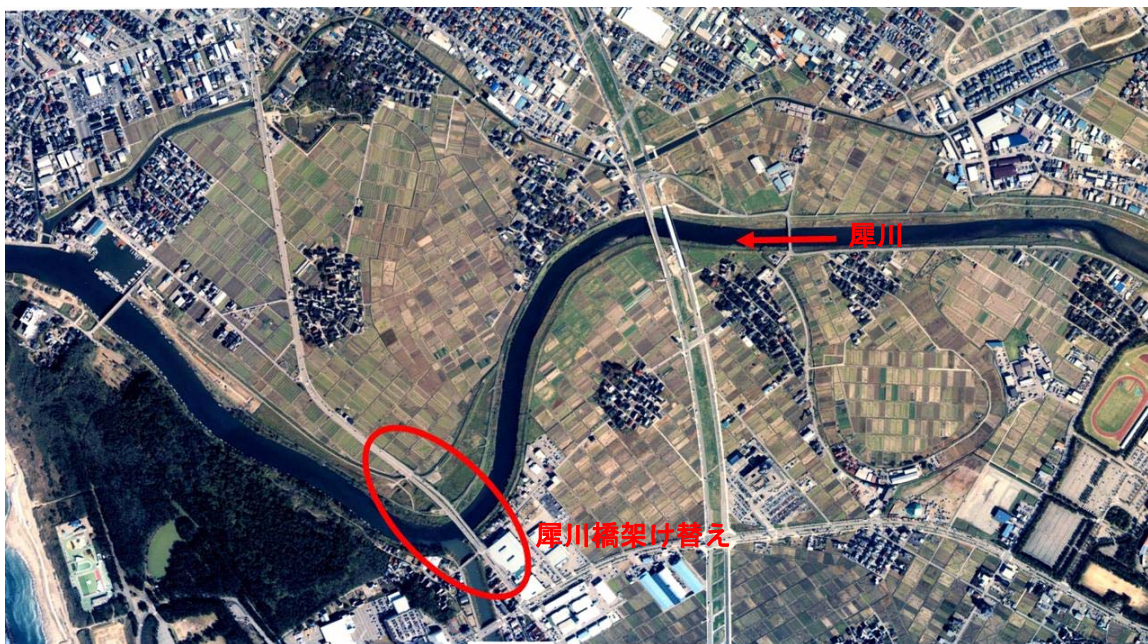
このため、洪水を安全に流すことを目的に、昭和54年度より都市河川改修事業に着手し、河道を拡幅するための引堤・河道掘削等を計画的に実施しています

2. 事業の経緯

河道断面が不足する下流部の普正寺地区について、平成11年度より引堤・河道掘削に着手、平成16年度より犀川橋架け替えに着手し、平成17年度に引堤が概成、平成18年度までに犀川橋下流部の河道掘削が完成しています。

3. 平成19年度の実施内容

平成19年度は、引き続き犀川橋の架け替え（上部工）及び築堤を実施し、治水安全度の向上を図ります。



きたかわち
北河内ダム事業の促進
 ～能登町市街地を水害から守り、水道用水の安定供給を図る～
 いしかわけんほうすぐんのとちょう
北河内ダム（石川県鳳珠郡能登町）

(補助事業)

1. 事業の概要

1) 目的

町野川は能登地方最大の河川でありながら、河積が小さく、また屈曲している箇所が多いため、古くよりたびたび洪水による被害が発生しており、特に昭和 60 年には浸水家屋約 200 戸、近年では平成 10 年に浸水家屋約 100 戸もの被害を受けています。

また、夏期においては深刻な水不足にたびたび見舞われ、平成 6 年の猛暑では渇水のため、給水制限、農作物の立ち枯れ等、住民生活に多大な支障をきたしました。

このため、町野川流域の水害防除を図るとともに、生活用水の補給等の抜本的な対策として北河内ダムの建設が必要となりました。

平成 7 年度に建設事業採択を受け、事業を実施しています。

2) 全体計画

事業内容：多目的ダム（洪水調節、流水の正常な機能維持、水道用水確保）

型 式 重力式コンクリートダム

堤 高 47.0m

堤頂長 140.0m

堤体積 80千m³

2. 事業の経緯

平成 3 年度 実施計画調査着手

平成 7 年度 建設事業着手

平成 17 年度 ダム本体工事着手

3. 平成 19 年度事業の内容

ダム本体基礎処理及びダム本体コンクリート打設に着手します。



北河内ダム完成イメージパース



ダムサイト左岸掘削状況 H18.7.31 撮影

おだ 一般国道249号 小田橋の架替着手・完了

はくい し かまちあいがみ 石川県羽咋郡志賀町相神

(補助事業)

1. 事業の概要

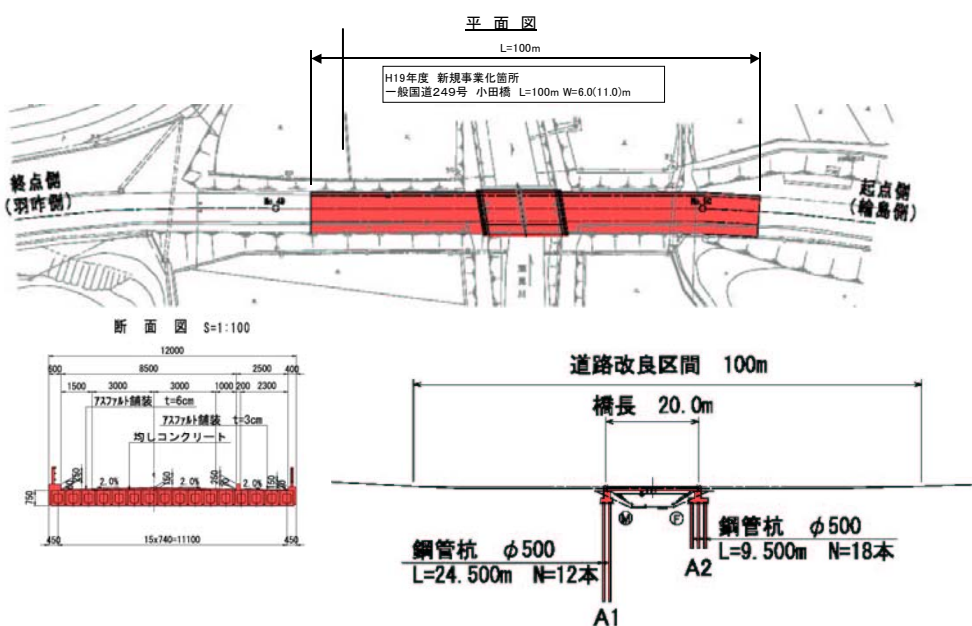
一般国道249号は石川県七尾市を起点とし、能登半島を一周して石川県金沢市へ至る幹線道路であり、地域防災計画、緊急輸送道路にも位置づけられています。

小田橋は、昭和42年に架設されたPC単純プレテンション床版橋で、老朽化等に伴い橋脚、床版等に著しい損傷が見られます。

また、本橋梁は、平成17年度策定しました橋梁耐震補強3箇年プログラムに位置づけられており、早急に対策を行う必要があります。

2. 平成19年度事業の概要

平成19年度に新規に事業着手し、橋梁架替を実施する予定です。



小田橋現況写真



- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 安全・安心な地域づくり

かみかわさき
一般国道305号 上河崎拡幅の完成供用
 が が くろせまち かみかわさきまち
石川県加賀市黒瀬町～上河崎町

(補助事業)

1. 事業の概要

一般国道305号は石川県金沢市を起点とし、福井県南越前町に至る幹線道路であり、加賀市の中心地である大聖寺地区と観光地である山代・山中温泉を結ぶ重要な路線となっています。

上河崎拡幅は、平成17年10月1日に合併した加賀市と山中町間のアクセス性の向上と、歩行空間の確保を含めた交通環境の改善を図ることを目的とした加賀市黒瀬町から加賀市上河崎町に至る延長0.5kmの2車線道路です。

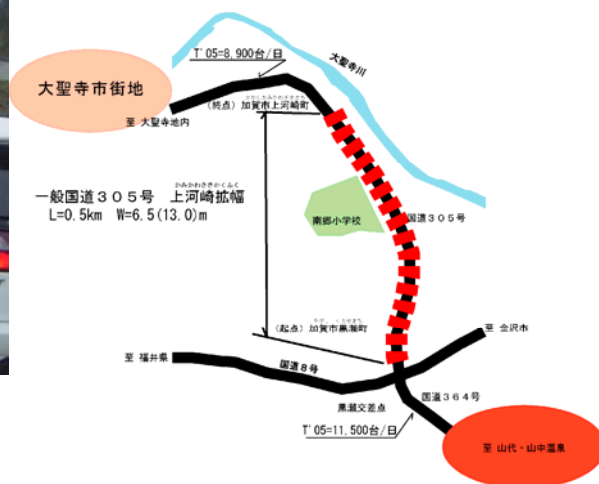
2. 事業の経緯

平成17年度に事業に着手し、平成18年度までに測量・設計及び用地買収を完了し、一部工事に着手したところです。

3. 平成19年度事業の概要

平成19年度は、引き続き改良・舗装工事を促進し、完成供用する予定です。

整備中の黒瀬町地先



のうえつ ななおひみ
能越自動車道 七尾氷見道路の整備推進
 いしかわ ななお
石川県七尾市

1. 事業の概要

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」(石川県輪島市～富山県砺波市：延長約100km)の一部であり、石川県七尾市八幡(七尾IC(仮称))から富山県氷見市大野(氷見IC(仮称))に至る延長約28.1kmの道路です。このうち、七尾市八幡(七尾IC(仮称))から富山県境の延長約13.6kmを金沢河川国道事務所で担当しています。

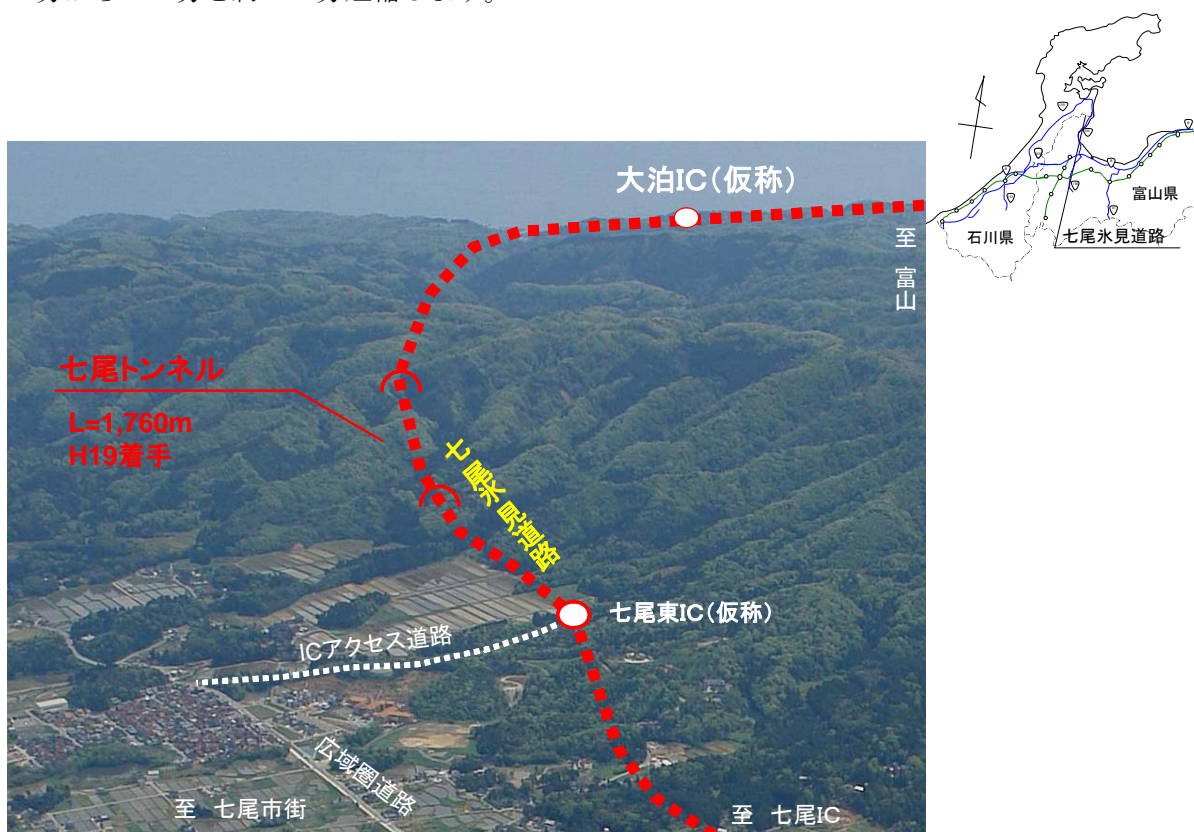
2. 事業の経緯

平成8年度に事業着手し、平成13年度に用地買収、平成18年度は工事用道路に着手しています。

3. 平成19年度事業の内容

平成19年度は、用地買収・埋蔵文化財発掘調査を推進するとともに、七尾トンネル(L=1,760m)の着手を含むトンネル・改良・橋梁等の本線部工事に本格着手する予定です。

当該道路の整備により、大雨や越波による事前通行規制区間が約22km存在する国道160号の迂回路として機能するほか、七尾市内から氷見市内までの所要時間が61分から34分と約27分短縮します。



● 広域的連携交流・活力ある地域づくり

● 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり

一般国道8号 加賀拡幅の整備推進

石川県加賀市

1. 事業の概要

加賀拡幅は、加賀市内における一般国道8号の交通混雑の緩和を目的とした、石川県加賀市箱宮町から同市黒瀬町に至る延長約6.4kmの拡幅事業です。

平成11年度から平成13年度までに実施した市民参画型道路計画(P I)を踏まえ、現道拡幅による都市計画が策定されています。

2. 事業の経緯

平成15年2月に都市計画決定し、平成15年度に事業着手しています。加賀市箱宮町～松山町間について、平成16年度に用地買収に着手し、平成17年度は松山交差点内の改良工事に着手しています。

3. 平成19年度事業の内容

平成19年度は、加賀市箱宮町～松山町間の用地買収を推進及び工事を推進します。また、新たに加賀市加茂町～黒瀬町間についても用地買収に着手します。



- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 安全・安心な地域づくり
- 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり

金沢能登連絡道路〔直線化区間〕の整備促進

(主要地方道 かなざわたつるはま 金沢田鶴浜線)

あわがさき 石川県金沢市栗崎 4 丁目 ~ おおねぶ 内灘町大根布

(補助事業)

1. 事業の概要

金沢能登連絡道路は、石川県金沢市を起点とし同県羽咋郡志賀町に至る延長約 60 km の地域高規格道路です。

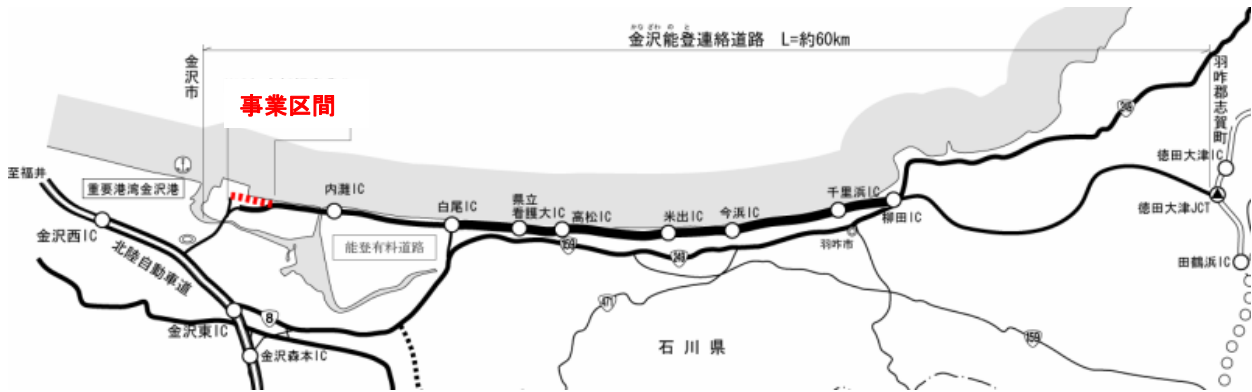
本事業は、県都金沢市と能登地域との連携強化、重要港湾金沢港へのアクセス強化、現道(能登有料道路)の事故多発区間の解消、近岡交差点及び周辺の渋滞緩和を目的として、延長約 3.4 km を主要地方道 かなざわたつるはま 金沢田鶴浜線として整備するものです。

2. 事業の経緯

平成 18 年度から国庫補助事業による整備に着手し、用地買収及び改良工事を促進しているところです。

3. 平成 19 年度事業の内容

平成 19 年度は、引き続き用地買収及び改良工事を促進する予定です。



一般国道8号 園町電線共同溝

こまつ
石川県小松市

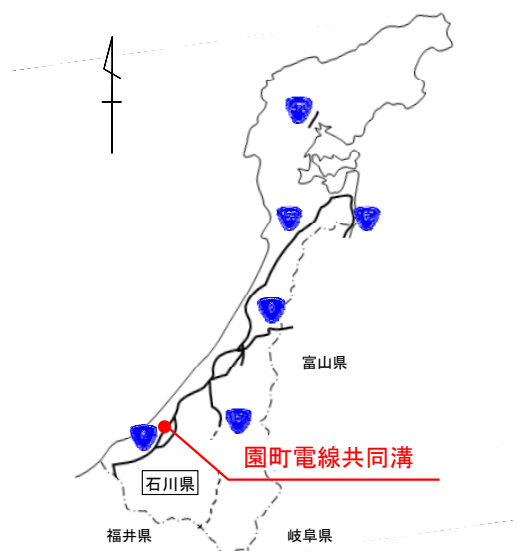
1. 事業の概要

一般国道8号は、新潟市を起点とし、京都市に至る延長約570kmの主要幹線道路です。

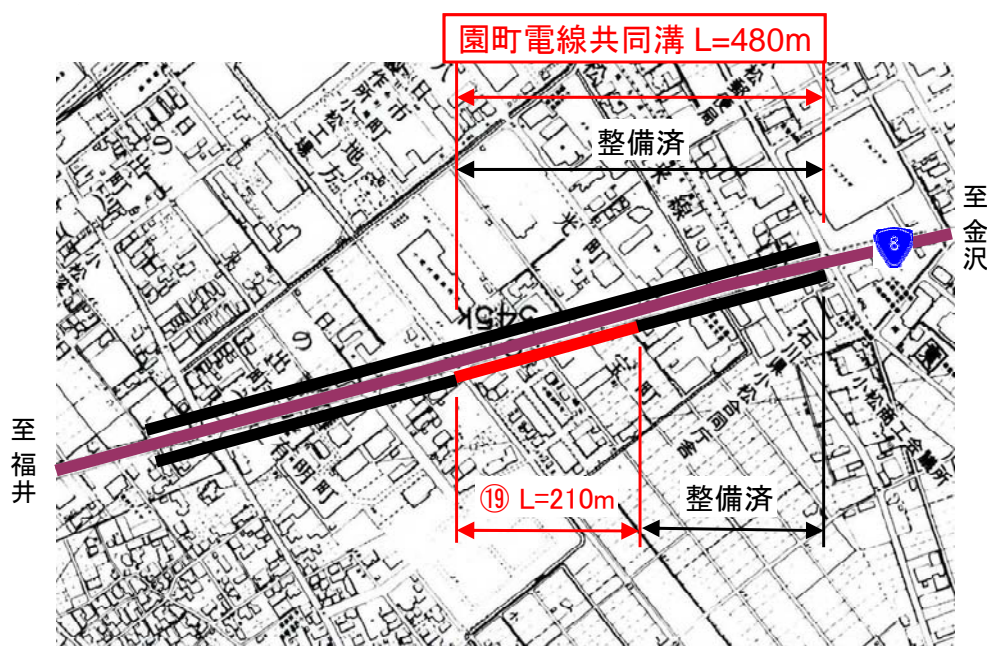
事業箇所はJR小松駅の東側に位置し、合同庁舎などの公共施設のほか、沿道には大型店舗や沿道型店舗が多く立地しており、電線共同溝を整備することにより、都市景観の向上及び都市災害の防止を図るものです。さらに、無電柱化との同時整備により歩道のバリアフリー化を進め、誰もが安全で快適に通行できる歩行空間を確保する事業です。

2. 平成19年度当初予算の内容

電線共同溝工事を推進し、平成19年度の完成を目指します。



<一般国道8号 宝町から福井方面を望む>



多目的国際ターミナル整備事業の推進

かなざわこう かなざわ
金沢港：石川県金沢市

1. 事業の概要

1) 目的

金沢港は、北陸地方の政治・経済の中心都市の一つである金沢市及び産業都市小松市をはじめとする石川県の物流拠点として、市民生活・産業活動に重要な役割を担っています。

現在、金沢港には水深-10m までの施設しかなく、大型船が入港できないため、他港から2次輸送を行うなど、非効率な輸送を余儀なくされている状況にあります。

このため、物流コストを削減し、効率的な輸送・荷役作業を行い、地域産業の国際競争力の向上を図るため、船舶の大型化に対応した多目的国際ターミナル整備を行います。

2) 全体計画

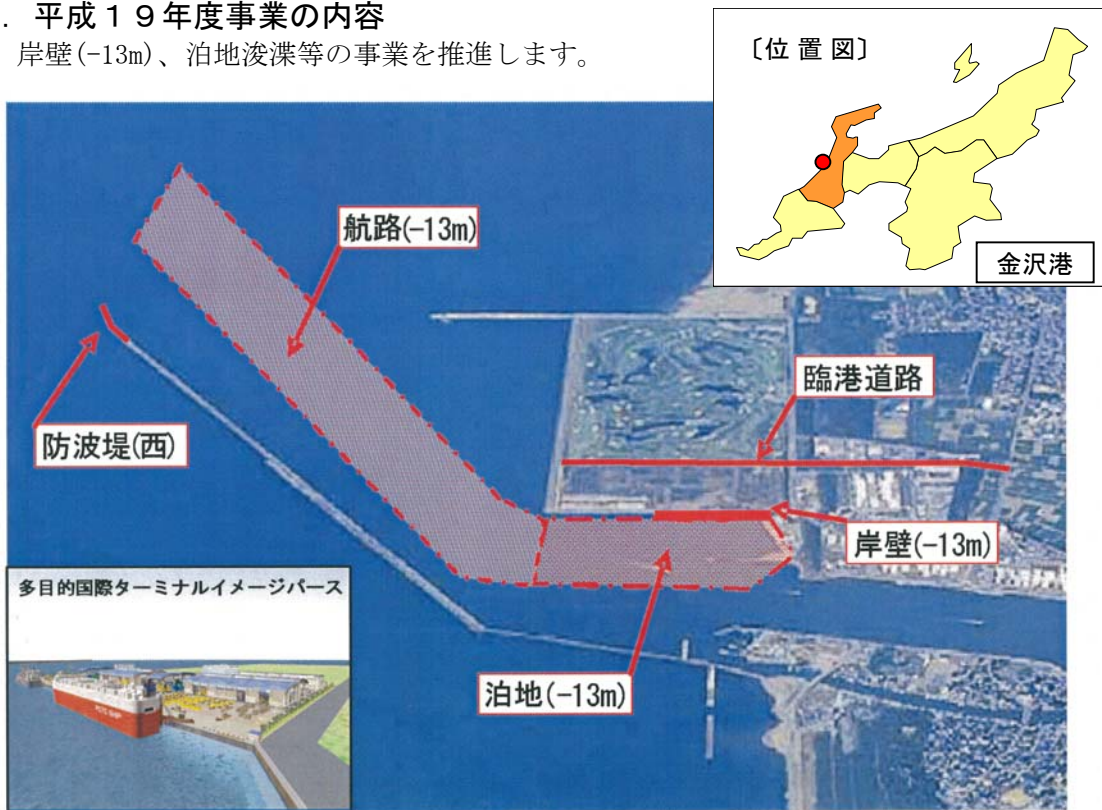
- ・事業内容：岸壁(-13m)、航路・泊地(-13m)等
- ・整備期間：平成18年度～平成27年度

2. 事業の経緯

平成18年度より大野地区において、建設機械や穀物等を取り扱う多目的国際ターミナル整備事業を実施しています。

3. 平成19年度事業の内容

岸壁(-13m)、泊地浚渫等の事業を推進します。



金沢港（大野地区）多目的国際ターミナル計画位置図

耐震強化岸壁（旅客船ターミナル）の整備促進

ななおこう ななお
七尾港：石川県七尾市

（補助事業）

1. 事業の概要

大規模地震発生時における緊急物流機能の確保や住民の避難、緊急物資輸送に対応するために既存岸壁の耐震強化を行い、併せて観光やレクリエーションの拠点となる旅客船ターミナル(水深 7.5m)として整備を行います。

2. 事業の経緯

平成7年度に事業着手。

3. 平成19年度事業の内容

引き続き、鋼管杭工、本土工及び地盤改良工の整備を促進し、一部供用させます。



七尾港旅客船ターミナル イメージパース

- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり

緑地の整備促進

わじま いしかわ わじま
輪島港：石川県輪島市

(補助事業)

1. 事業の概要

1) 目的

当緑地は、能登半島観光の中心である観光都市輪島「漆文化と潮の香りのする国際観光都市」形成のシンボリックな位置付けにされており、輪島市民と観光客交流イベント・レクリエーションゾーンとして、港と文化都市・海と緑を一体とした総合的な港湾緑地を整備します。

2) 全体計画

緑地：2.7ha

2. 事業の経緯

平成5年度：事業着手

3. 平成19年度事業の内容

平成19年度は、護岸工を実施し、事業を促進します。



- 広域的連携交流・活力ある地域づくり
- 美しさと自然豊かな文化の香りがする地域づくり

温泉と伝統的街並みを活かした魅力あるまちづくり

しらみね いしかわ はくさん
～白峰地区～（石川県白山市）

（補助事業）

1. 事業の概要

1) 目的

本地区は霊峰白山の玄関口に位置し国内有数の豪雪地帯であり、スキー場、温泉をはじめとし、地域振興の柱として観光・レクリエーション産業の開発が進められてきましたが、近年観光来訪者・地区人口が減少し、また高齢化率も32%にまで増加しており、地区の過疎化、観光交流の低下が進んでいます。

このため、まちづくり交付金により、地域交流センター、温泉総湯整備を進め交流機能・拠点機能を強化するとともに、伝統的街並みを再生すべく道路修景、サイン整備を行い、観光交流の促進、魅力あるまちづくりを目指します。

2) 全体計画

施行主体：白山市
施行面積：20ha

2. 事業の経緯

平成19年度 まちづくり交付金 新規採択

3. 平成19年度の要求内容

平成19年度は、温泉総湯、地域交流センター、道路・広場等生活基盤施設の整備を促進します。



むかいあわがさきみなとおおはし
向粟崎湊大橋の完成供用
 もろえむかいあわがさき いしかわ かなざわ うちなだ
～都市計画道路 諸江向粟崎線～ (石川県金沢市・内灘町)

(補助事業)

1. 事業の概要

1) 目的

金沢市と内灘町は大野川に分断されており、両市町の朝夕に発生する慢性的な渋滞の解消及び金沢中心市街地と能登有料道路とのアクセスの向上を図るため、本路線の整備を行うものです。

2) 計画内容

事業主体：石川県

事業内容：街路事業

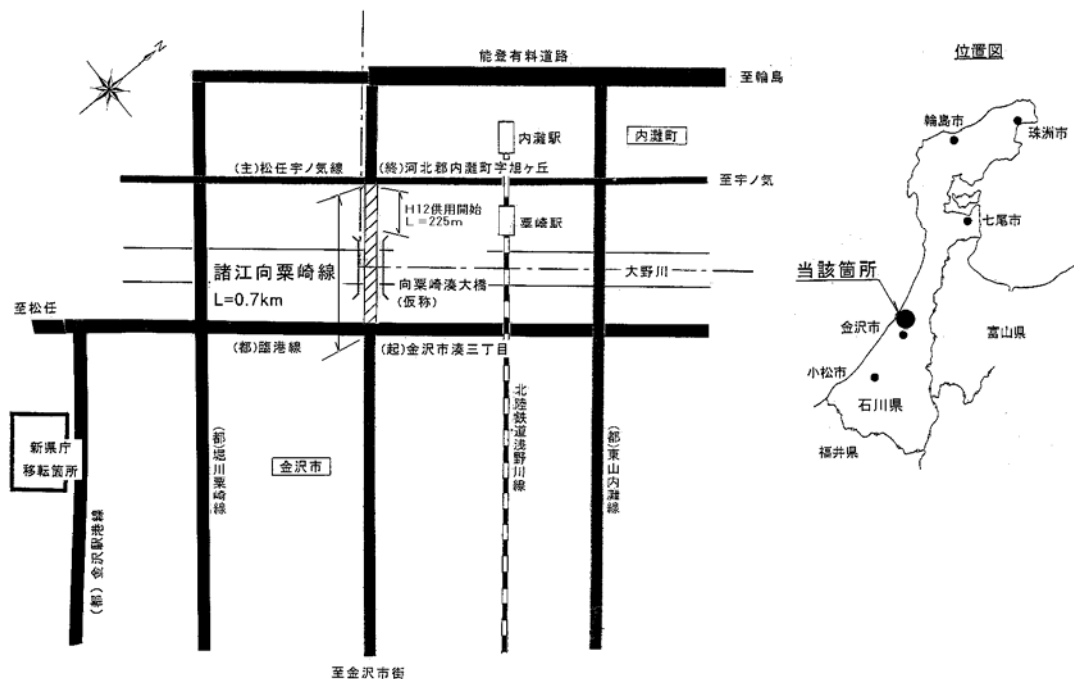
全体計画：L=0.7km W=25m 4車線

2. 事業の経緯

平成4年度：事業認可

3. 平成19年度事業の内容

平成19年度は、橋梁上部工事を促進し、完成供用を目指します。



市街地再開発による賑わいの再生・都市機能強化

むさしがつじ
 ～武蔵ヶ辻第四地区市街地再開発事業の促進～
 いしかわ かなざわ
 (石川県金沢市)

(補助事業)

1. 事業の概要

1) 目的

本地区は、市民の台所として藩政以来親しまれてきた「^{おうみちよう}近江町市場」を核とした武蔵ヶ辻商圈の中核地区です。しかし、近年来街者が減少し、商業活力も低下しており、また木造老朽家屋が密集し、防災上の危険性も懸念されているところです。さらに武蔵ヶ辻交差点は、国道と主要地方道が交差する市内有数の渋滞箇所でもあります。

このため、市街地再開発事業により公共施設を含めた再整備を行うことで、市場の持つ伝統を維持しつつ、「近江町市場」をはじめとした武蔵ヶ辻商圈の賑わいの再生・集客力の向上と防災面での都市機能強化を図ります。

2) 全体計画

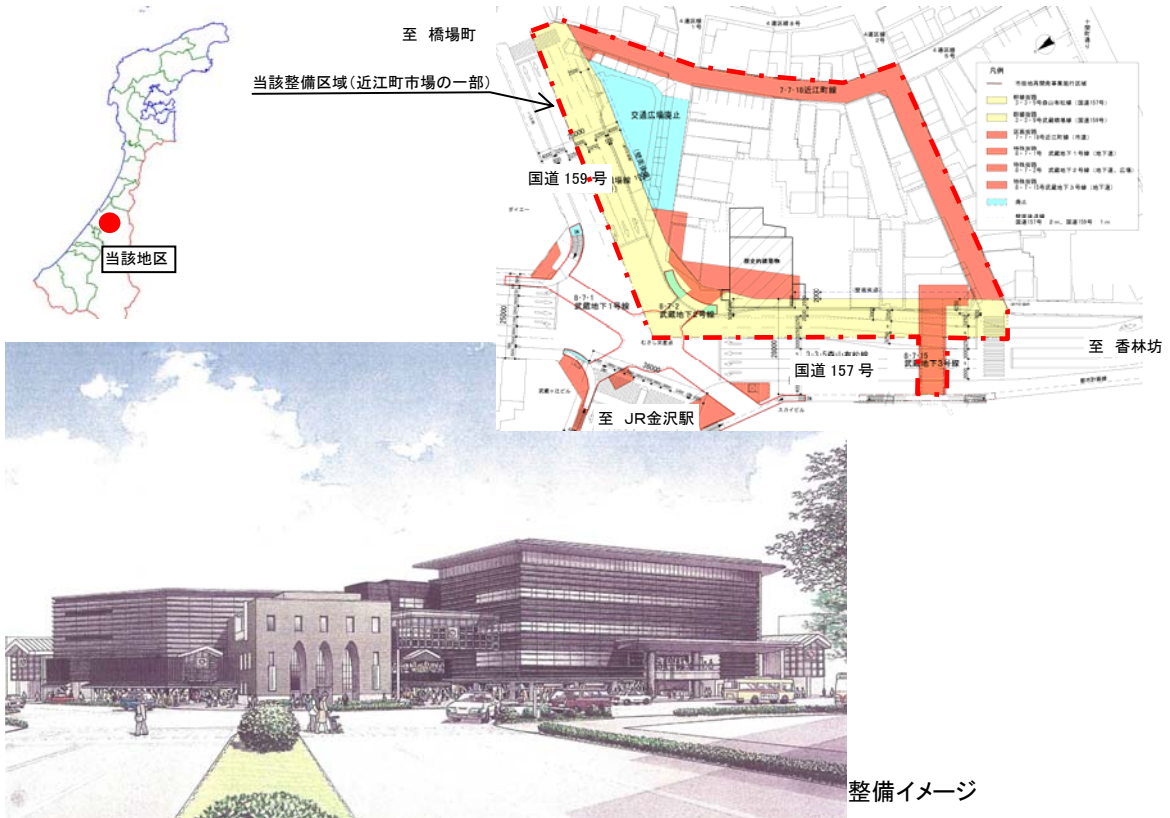
施行者：武蔵ヶ辻第四地区市街地再開発組合
 施行面積：0.9ha

2. 事業の経緯

平成14年度 都市計画決定
 平成16年度 事業計画決定、事業着手

3. 平成19年度事業の内容

平成19年度は、施設建築物工事を促進します。



歴史ある伝統的な町なみの保全整備

～街なみ環境整備事業 ふげしかみまち 鳳至上町地区～ いしかわ わじま (石川県輪島市)

(補助事業)

1. 事業の概要

1) 目的

輪島市ふげしかみまち鳳至上町地区は市の伝統産業である輪島塗の塗師の家が連なる唯一の地区で、職住一体となった特有の建築様式で街なみが形づくられてきた地区となっています。

本事業は塗師の家のたたずまいと調和した街なみの形成を目指し、道路の美装化や修景整備などを行うこととしています。

2) 全体計画

事業主体：輪島市

整備内容：道路の美装化、下排水整備、小公園及び緑地整備、地区防災施設整備、生活環境施設整備、修景施設整備

地区面積：約7ha

2. 事業の経緯

平成14年度 事業着手

3. 平成19年度事業の内容

小公園・緑地等整備、生活環境施設整備、修景施設整備等を実施し事業を促進します。



【生活環境施設 (いろは蔵)】



【道路の美装化】



【修景施設整備】

環境負荷低減（グリーン）改修の推進

－ 太陽光発電設備の設置 －

いしかわ かなざわ

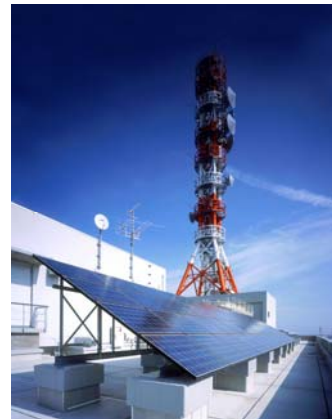
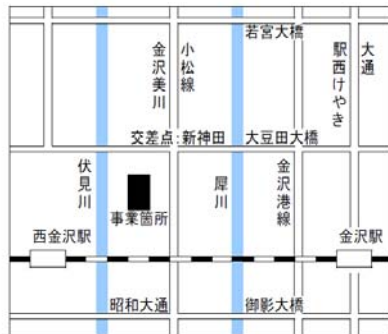
石川県金沢市

1. 事業の概要

社会的な課題となっている地球温暖化等の環境問題において、「京都議定書目標達成計画」における建築物に係る二酸化炭素削減目標（2010年度において1990年度比15%増の水準に抑制）や「官庁施設における環境負荷低減プログラム」等を踏まえた官庁施設の二酸化炭素排出量削減を図るため、環境負荷低減技術（太陽光発電）を活用した環境負荷低減（グリーン）改修の整備を推進しています。

2. 平成19年度事業の内容

金沢新神田合同庁舎に太陽光発電設備の設置を行います。



太陽光発電設備設置のイメージ



太陽光発電設備設置を予定している金沢新神田合同庁舎